青森市　吉田祥子

読者がつくるページ

どこまで

千葉・我孫子市　二村恵子（80）

まだまだ寒さが続きます。灯油ストーブを使っています。

12月に2250円（18ℓ）でしたが、正月は来客が多く灯油の減りが早く、年明けそうそう注文したら2350円に。インフルエンザも流行り、風邪にも注意して暖かい部屋で過ごしていますが、今日また灯油を注文したところ、2400円に上がっていました。どこまで上がるのでしょう。

切り干し大根

埼玉・鴻巣市　譲葉

知り合いから大根を数本いただいたので、切り干し大根を作りました。スライスして、天日に干すと、大量にあった大根は半分以下に。みそ汁に入れると、やわらかな甘みが増して、家族にも好評です。レシピを検索して、新たな味にも挑戦です。

ありがたい

和歌山市　小倉貞子

和歌山市民図書館の巡回バスが移動図書館として近くにきてくれます。2週間に1回ですが、とてもありがたい。なるべく多くのジャンルの本を読もうと思っていて、気に入った本は買います。持ち物を増やしたくないけど、読書は好きなので借りられるのはうれしいです。

やり直し会見

京都・長岡京市　小笠原順子（67）

「楽しくなければテレビじゃない」のキャッチフレーズでテレビ界の頂点を極めたフジ。それが、（中居正広氏の問題で）静止画像での「会見」をして批判にさらされ、10時間を超えるやり直し会見となった。

局の体質を正すのはもちろん必要なこと、二度と起こしてはいけないことである。テレビ業界全体の猛省をうながしたい。やり直し会見を見て改めて思った。政府の会見も、時間を区切らず「お答えを差し控える」こともなく、しっかりと説明してほしいものだと。

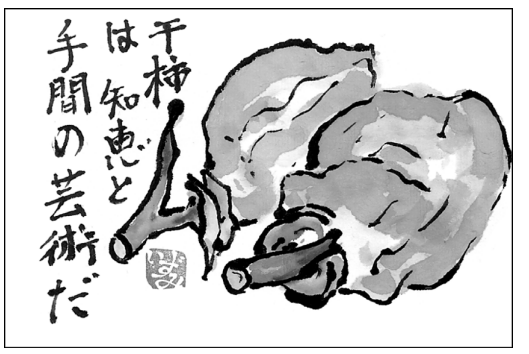
川柳

・あと5分布団恋しい冬の朝　大阪市　松本みか
・仏前に好物供え待つ3分　札幌市　佐藤清子

根は深い

埼玉・所沢市　雪だるま

TBS金曜夜の〝金スマ〟は、赤い制服の若い女性が何十人も〝壁の花〟として背後に。ナニコレ?と思ったが、TV局へ電話もせず、投書もしなかった。ジャニーズの性加害が大きく取り上げられたのはBBC放送がきっかけ。ナカイ問題も外資からの圧力で経営陣がビビった。女性アナウンサーのタレント化もフジTVが先駆者。根は深い。



広島市　後藤泉

選べる制度に

札幌市　堀由美

選択的夫婦別姓制度のための民法改正が現実のものになりそう。とてもうれしい。

娘は結婚し、彼の姓になったことを喜んでいたが、姓を変えずに事実婚をしている知人、改正されたら前の姓に変えたいという人を何人も知っている。

みんなが自分の意思と気持ちで選べる制度はすてきです。

女子駅伝で

石川・小松市　疋田ちえ美（67）

NHKの全国都道府県女子駅伝中継を見た。アナウンサーの「お姉さんランナー」という言葉が繰り返され、気になった。中学生が社会人の「お姉さんランナーにたすきを渡しました」という言い方。

じゃあ、男子の時は何て言うのかな?「お兄さんランナー?」と思ってみていたら、「先輩ランナー」と言っていた。「お姉さん」「先輩」?なんかもやもやした。

原稿募集

☆テーマ：この春、はじめたいこと／私のターニングポイント（転機）／家族に話していない買い物

投稿や作品をお待ちしています。また、紙面への要望・意見などお寄せください。投稿は300字前後、短くする場合があります。住所・氏名・年齢・電話番号を、匿名希望の方はペンネームを書いてください。掲載した絵手紙は新婦人のSNSに転載する場合があります。

あて先　〒112―0002東京都文京区小石川5―10―20　新婦人しんぶん編集部　ファクス03―5805―2372　Eメール s-press@shinfujin.gr.jp

テーマ　私のターニングポイント

新婦人の会員だった母

石川・金沢市　ペロちゃん

母は長く新婦人の会員でした。勤め人で、小さいころは、夕食後「夜のお散歩に行こうか」と私と兄を連れて出かけ、おしゃべりをしながら散歩し、しんぶんの配達や集金をしていました。母は女性の自立と自由を目指している人でした。

昨年末に母は83歳で旅立ちました。人生の最期まで新婦人のみなさんが母を思いやり、気づかってくださいました。母を看取るまでの私をほめてくださる方もいますが、母の自立した志と、私との自然な毎日の暮らしの中で大切な絆ができていました。母の暮らす施設と自宅を行き来した生活で、愛情に満たされて最期を迎えられたことに感謝しています。

結婚して生活が整った

神奈川・鎌倉市　やまくま（62）

月並みですが、結婚して自然と生活が整っていったことです。

20代前半の私は、3食きちんと決まった時間に食べることが難しくなっていました。過度なダイエットで摂食障害と言ってもいいような状態でした。もう40年ほども昔の話になってしまいましたが、今でもそういった人は大勢いるのでしょうか。

規則正しい生活はただそれだけで良いことなのだと、いまになってしみじみ思います。

おてんきてんきII

RANKO

〈1999〉

読者文芸

あなたも短歌

下村すみよ　選

解体の作業現場に異国語の鋭き声す危険の合図か

〈評〉建設現場に多く見られるようになった外国人労働者。下句が緊張感と無事を祈る気持ちをよく伝えている。

9の日に枯葉舞うなか反核署名に立ちて想うは明日のオスロ　長崎県　清家　克子

〈評〉オスロでのノーベル平和賞授賞式前日の歌。スピーチへの期待がうかがわれる。こうした地道な活動があってこその受賞と言えよう。

学生の重いかばんにぶら下がりぬいぐるみらは飛んだりはねたり　愛知県　長谷川幸子

〈評〉学生のかばんに付けられたたくさんのマスコット人形。その擬人化が何とも楽しい。

日々視力聴力共に衰えれど萎えずにいたし歌詠む心　大分県　田中　仰美

〈評〉共感を呼ぶ一首。歌を詠もうとすれば五感も身体もしゃっきりすること間違いなし。

「高すぎる」レジで思わず声もらす見知らぬ媼に「全くですね」　東京都　小野かほる

〈評〉お互い声にせずにはいられない物価高。呼びかけるように歌いしジョン・レノン「平和を我等に」ライブの熱狂　新潟県　小林　米子

〈評〉かつてのレノンの歌が、今の世界情勢を憂えて私たちに呼びかけているよう。

しいたけの話がはずむ同世代見知らぬ人と野菜売り場で　茨城県　桜井　道子

〈評〉椎茸の食べ方か値段か。同世代ならではの共通の話題の生み出す喜び。

「ご一緒に渡りましょう」と青信号にっこりほほえむ白杖の人　東京都　西沢　英子

〈評〉声掛けによる心の通い合いが爽やか。

大根の絵手紙みずみずしく描く友の感性老いても輝く　新潟県　捧　たみ子

クルマやめ不都合なこと多多あるも姿勢正して今日も歩かむ　愛知県　古谷　敏子

〈作品募集〉ハガキで編集部「あなたも短歌」係までおよせください。作品は未発表のものに限ります。